

11月27日(水) 18:30~

会場：静岡県評会議室



第144回定例研究会

だれでも参加できます

## 静岡自治労連「保育園、こども園職場の『働き方』実態アンケート結果

報告：青池 則男 氏（静岡自治労連 書記長）

### これからの企画

#### ◆第145回定例研究会

日時…12月19日(木)  
18:30~

場所…静岡県評会議室

#### 「第15回日中韓社会保障国際論壇に参加して-韓国における社会政策の動向-」

磯野博氏（日本医療総合研究所協力研究員）

#### ◆第146回定例研究会

日時…1月16日(木)  
18:30~

場所…静岡県評会議室

#### 「政党政治と改革の行方」 (仮題)

杉村豪一氏

(常葉大学法学部 講師)

### 「働き方改革」で職員の勤務条件は改善されているのか

静岡自治労連・保育部会は、公立保育所・こども園の保育士不足や職員の処遇改善などが強く求められているなか、今年の6月から7月にかけて、4月から実施された「働き方改革」によって職員の勤務条件は改善されているのか、10月から実施される「幼児教育・保育の無償化」に向けて十分な職員体制は整備されているかを調査するため、アンケート調査を実施しました。

アンケート結果からは、職員の長時間労働や不払い残業、休憩や休暇が取れないなど、労働環境悪化の深刻な実態が明らかになりました。このままでは、公立保育所・こども園には「働き方改革」が反映されず、「幼児教育・保育の無償化」による需要増加により、ますます労働環境が悪化する危険性があります。